

～進路「選択」って？～

日々、どのように過ごしていますか？前回の進路通信に載せていましたが、『進路』について考えてみましたか？『学力』だけでなく、「丁寧に掃除に取り組める力」や「あいさつができる力」などの『基本的な力』についても伸ばす取り組み(努力)をしていますか？少しずつでも考え、行動に移してくれていると嬉しいです。

さて、今回は『選択』について考えていきたいと思います。

例年、ほとんどの生徒たちが高校に進学します。最近は特に、公立高校も私立高校も様々な特色(工夫のある教育内容)やコースをつくり、個性化や多様化を打ち出しています。つまり、情報が膨大な量であり、それらの中から自身に合った(行きたい)高校を選ぶのは、大変手間のかかることです。しかし、この大変さを面倒と考え、「一切調べない」や「少しだけ調べて、勝手に決め付ける(思い込む)」というのは、本当にやめましょう。様々な情報を得て、それらを『比較』し、自分自身が理解できるまで、じっくりと『時間』をかけて調べてください。それができてこそ、皆さん自身が納得のいく進路『選択』に繋がっていきます。

高校に進学した場合、在籍する3年間で《何ができるのか》・《何がしたいのか》など目的意識をはっきりとさせることが大切です。今のテストの点数だけを見て、「入れる高校」を決めるのではなく、まずは自身が本当に『入りたい』高校や『学校生活を送ってみたい高校』を見つけられるようにしてほしいです。

そのためには・・・

①学習面での努力の継続 ②基本的な力のさらなる成長 ③選択するための情報収集
以上の3点が重要になってきます。この休校期間中が有意義な時間となるよう、これら3点も意識しつつ頑張っていきましょう。特に、①の学習面では、努力すればする程「進路選択」の幅が広がります。

例年であれば、たくさんの高校から説明会や高校見学・体験入学の案内などが実施されます。しかし、新型コロナウイルスの影響で、中止や延期が相次いでいます。そのため、実際に高校へ行くことは難しいですが、インターネット等を使用し、ホームページにアクセスするなど、できる範囲で調べてみましょう。特に、私立高校では、スポーツ推薦や一芸一能推薦入試などもあります。推薦を考えている人は、今後新型コロナウイルスの影響が落ち着き、説明会等が実施される際に、高校の担当者に相談することをお勧めします。

高校や他団体から来た進路に関する情報は、ポスターであれば2階廊下に掲示し、ビラ等は、各クラスに設置予定のファイル(A4サイズ)にて管理していきます。休校が終わり、落ち着いて登校可能になってからですが、一度手にとってみてください。



皆さんの3年生の教室(2階)から職員室に向かう廊下に掲示しています。現時点では少ないですが、ドンドン増えていきますので、要チェックです！



『毎日』が、さらに『何事も』自身の進路(受験勉強)へと繋がっています。やり方がわからなかったり、困ったときは一人で抱え込まないで担任の先生や保護者の方といろいろ相談してください。

体調管理に気をつけながら、できることからコツコツと頑張りましょう！

今回は、より具体的に「進路選択」について流れなどをお伝えします。裏面に奨学金についてのお知らせがありますので、必ずご覧ください。

【保護者の皆様へ】
～奨学金のご案内～

「似鳥国際奨学財団」から奨学生募集のご案内です。「ひとり親家庭」の中学1年生、2年生、3年生が対象です。本奨学金は、個人でWEBからエントリーするものですので、学校の推薦等は不要です。生徒の皆さんへは別紙プリントにて本奨学金を案内しておりますが、保護者の皆様へも本紙にて重ねてご案内させていただいております。なお、応募期限が差し迫っておりますので、希望される方は早めに出願の準備をお進め下さい。

2020年度下期 奨学生募集中

奨学金額

月額 3万円 【給付型】

奨学金支給期間

2020年10月～2021年9月 ※卒業月まで支給。

応募方法

WEBにて応募エントリー： 似鳥国際奨学財団公式サイト内→日本人対象奨学金 →中学生を対象とした奨学金→【2020年度（下期）中学生応募エントリー】から応募

公式サイト：<http://www.nitori-shougakuzaidan.com/>

応募期間

2019年11月8（金）～2020年6月10日（水）

※応募状況により、締め切りが前後する可能性があります。

奨学金の詳細については、公式サイトにてご確認ください。